



石原 武志 議員

質問

駅舎トイレ改修予定は

町長

洋式化への改修を検討する



観光客等のため、洋式化が待たれる三成駅舎のトイレ

質問 観光客誘致について。外国からの観光客（インバウンド）の現状と見通し、問題点について。

町長 インバウンドは昨年が100名あまり、本年が200名以上と年々増加している。境港のクルーズ船等のツアーが多い。言葉や通信環境・言語表示などに

問題点がある。こういった観光客は今後更に増加すると考える。

質問 外国人フリー客の利用するトイレ、特に駅の公衆便所が和式だ。今後観光促進の一助となる外国人誘客のため洋式化は必要だ。改装する考えはないか。

町長 高齢者やインバウンド対策という観点から洋式化への改修を検討する。

質問 「ゆるキャラ」の活動はどのようか、もっと前面に出て活躍してはどうか。

町長 「いなたひめちゃん」と「すさのおくん」2体を観光協会が保有しており、各方面のPR等で活躍している。

再質問 いろんな議論はあると思うが、町の看板としてもっと前面に出しイメージアップのために活用する方策は取れないか。

町長 今後さらに町の情報発信と宣伝のため大いに活用していく。



更に活躍が期待されるゆるキャラ「すさのおくん」と「いなたひめちゃん」

災害対策について

質問 年頭から異常気象連続の一年間だった。秋期の大雨・台風、隣県の大災害「予想を超えた」「体験したことの無い事態」が頻発した。こうした土石流対策など、今後どう対処していくか。

町長 警戒を促すチラシ配布など多岐に渡る情報発信により継続的に実施している。ハザードマップ活用による迅速避難の呼びかけを関係機

関と連携し周知を図っている。

質問 河川の氾濫も事情が変わってきた感がある。水防団の訓練はどのようになされているか。

総務課長 消防団が水防団を兼務する体制だ。県や中国5県で毎年訓練を実施、研修を重ねている。図上訓練・土のう対応訓練等計画・実施している。